【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和4年4月15日(2022.4.15)

【国際公開番号】WO2021/033302
【出願番号】特願2021-541420(P2021-541420)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ 30/06(2012.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｑ 30/06

【手続補正書】
【提出日】令和4年1月31日(2022.1.31)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
任意の商品または役務を提供する受注側に所定の交渉条件での前記任意の商品または役務の提供の依頼を表す注文案を提示する発注元と交渉する受注側交渉装置であって、
前記注文案が示す前記所定の交渉条件を基に交渉候補を１つ以上立案する計画立案部と、
前記交渉候補に対する受注側の効用値を算出する受注側効用算出部と、
前記交渉候補に対する発注元の効用値を推定する発注元効用推定部と、
前記受注側の効用値と前記発注元の効用値とに基づいて、複数の前記交渉候補の中から前記注文案に対する交渉候補を決定する交渉候補決定部とを備える
ことを特徴とする受注側交渉装置。
【請求項２】
計画立案部は、
注文案が示す所定の交渉条件が緩和された複数の条件を生成し、
生成された条件を用いて交渉候補を立案する
請求項１記載の受注側交渉装置。
【請求項３】
発注元効用推定部は、
効用関数を用いて発注元の効用値を推定し、
前記効用関数の係数を機械学習により調整する
請求項１または請求項２記載の受注側交渉装置。
【請求項４】
交渉候補決定部は、受注側の効用値と発注元の効用値の積が最も大きい交渉候補を注文案に対する交渉候補に決定する
請求項１から請求項３のうちのいずれか１項に記載の受注側交渉装置。
【請求項５】
交渉候補決定部は、過去の交渉候補に最も類似する交渉候補を、注文案に対する交渉候補に決定する
請求項１から請求項３のうちのいずれか１項に記載の受注側交渉装置。
【請求項６】
所定の交渉条件は、数量、納期、および価格に関する条件である
請求項１から請求項５のうちのいずれか１項に記載の受注側交渉装置。
【請求項７】

任意の商品または役務を提供する受注側に所定の交渉条件での前記任意の商品または役務の提供の依頼を表す注文案を提示する発注元と交渉する受注側交渉装置において実行される受注側交渉方法であって、
前記注文案が示す前記所定の交渉条件を基に交渉候補を１つ以上立案し、
前記交渉候補に対する受注側の効用値を算出し、
前記交渉候補に対する発注元の効用値を推定し、
前記受注側の効用値と前記発注元の効用値とに基づいて、複数の前記交渉候補の中から前記注文案に対する交渉候補を決定する
ことを特徴とする受注側交渉方法。
【請求項８】
注文案が示す所定の交渉条件が緩和された複数の条件を生成し、
生成された条件を用いて交渉候補を立案する
請求項７記載の受注側交渉方法。
【請求項９】
コンピュータに、
任意の商品または役務を提供する受注側に所定の交渉条件での前記任意の商品または役務の提供の依頼を表す発注元からの注文案が示す前記所定の交渉条件を基に交渉候補を１つ以上立案する立案処理、
前記交渉候補に対する受注側の効用値を算出する算出処理、
前記交渉候補に対する発注元の効用値を推定する推定処理、および
前記受注側の効用値と前記発注元の効用値とに基づいて、複数の前記交渉候補の中から前記注文案に対する交渉候補を決定する決定処理
を実行させるための受注側交渉プログラム。
【請求項１０】
コンピュータに、
注文案が示す所定の交渉条件が緩和された複数の条件を生成する生成処理を実行させ、
立案処理で、生成された条件を用いて交渉候補を立案させる
請求項９記載の受注側交渉プログラム。